

宇宙の技術やビジネスに関する話題を発信するポッドキャスト番組 「ElevationSpace の『宇宙、配信中。』」開始

宇宙で実証→地球に帰還する人工衛星を開発する国内唯一の企業として、
“宇宙環境利用”を分かりやすく、楽しく伝えるオウンドメディア

宇宙で実証・実験を行ったあと、地球に帰還可能な人工衛星を開発する株式会社 ElevationSpace（代表取締役 CEO：小林稜平、読み：エレベーションスペース、以下「ElevationSpace」）は、2023年12月、技術やビジネスにまつわるディープな情報を音声で配信するオウンドメディア「ElevationSpace の『宇宙、配信中。』」を開始します。

宇宙環境利用・回収プラットフォーム開発という国内企業として唯一の取り組みをより深く知っていただくことを目指し、ElevationSpace ならではの取り組みを、分かりやすく、楽しくお伝えします。



オウンドメディア立ち上げの背景

ElevationSpace は、2021年2月に創業し、「誰もが宇宙で暮らせる世界を創り、人の未来を豊かにする」をミッションに掲げる東北大学発宇宙スタートアップです。

私たちは、人が宇宙へ行くために必須となる、宇宙から燃え尽きずに帰ってくる技術「大気圏再突入・回収技術」を、国内民間企業として初めて獲得することを目指しています。

現在、研究開発を行っている宇宙環境利用・回収プラットフォーム「ELS-R（イーエルエス・アール）」は、宇宙から燃え尽きずに地球へ帰還する無人小型衛星を使い、お客様に宇宙環境での実証・実験の場を提供し、実証の成果物をお客様に返すというサービスで、国内で同様の事業に取り組む企業は他にありません。

2030年には、宇宙環境利用の場である国際宇宙ステーション（以下「ISS」）が退役することが決まっている中、ポスト ISS に向けて、ElevationSpace が提供する「宇宙環境利用・回収プラットフォーム」の重要性は更に高まると考えられますが、世界的にも類似の事業に取り組むプレイヤーが少なく、十分な認知を得られていないことが課題です。

そこで、ElevationSpace が取り組む「宇宙環境利用・回収事業」について、プレスリリースでは伝えきれない技術やビジネスにまつわるディープな情報を、メンバーの生の声でお伝えすることで、より深く事業を知っていただき、宇宙ビジネス全体への関心を持っていただきたいと考え、ポッドキャスト形式でのオウンドメディア「ElevationSpace の『宇宙、配信中。』」をスタートすることとしました。

「ElevationSpace の『宇宙、配信中。』」とは？

宇宙環境利用・回収プラットフォーム開発という国内企業として唯一の取り組みをより深く知っていただくため、経営陣や広報だけでなく、社内の様々なメンバーが生の声で、宇宙ビジネスを取り巻くディープでホットな話題をお届けします。

コンテンツは音声での配信に加え、同じ内容を note でもテキスト形式で配信することを予定しており、月 1 回程度の頻度で更新予定です。

▼代表取締役 CEO・小林稜平がお話している初回配信はこちら

<https://open.spotify.com/episode/5vESVFmuAIwsOJ0rPBcqEb?si=cWkrkF9tRzO99QY67TX9Ug>

▼同内容の note はこちら

<https://note.com/elevationspace/n/n820cf8b17e50>

ElevationSpace 概要

ElevationSpace は、誰もが宇宙で生活できる世界を創り、人の未来を豊かにすることを目指している東北大学発の宇宙スタートアップです。東北大学吉田・榎原研究室でこれまで開発してきた 15 機以上の小型人工衛星の知見・技術を生かし、無重力環境を生かした実験や実証などを無人の小型衛星で行い、それを地球に帰還させてお客様のもとに返す宇宙環境利用プラットフォーム「ELS-R」を開発しています。

会社名 : 株式会社 ElevationSpace (英文表記 : ElevationSpace Inc.)

所在地 : 〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1 東北大学マテリアル・イノベーション・センター401 号室
青葉山ガレージ

設立 : 2021 年 2 月

代表者 : 代表取締役 CEO 小林稜平

ホームページ : <https://elevation-space.com/>

事業内容 : 宇宙環境利用・回収プラットフォーム事業、宇宙輸送事業、宇宙建築事業

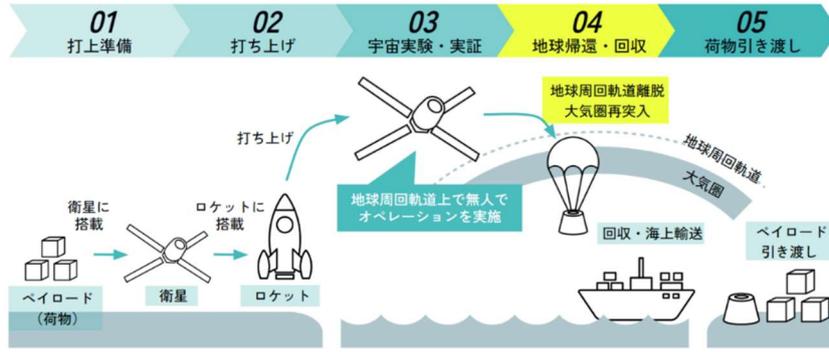
■「ELS-R」とは？

これまで基礎科学的な実験から産業利用まで幅広く利用されてきた国際宇宙ステーション (ISS) は、構造寿命などの関係から 2030 年末に運用を終了することが決定しており、宇宙環境利用の“場”の継続的な確保が課題になっています。

ElevationSpace は、「ポスト ISS 時代」を見据え、宇宙環境利用プラットフォーム「ELS-R (読み : イーエルエスアール)」の提供を目指しています。

「ELS-R」は、無重力環境を生かした実験や実証を、無人の小型衛星で行い、それを地球に帰還させてお客様のもとに返す国内初のサービスです。

民間企業では日本初の「大気圏再突入技術」により、地球への帰還を可能にします



本件に関するお問い合わせ先

株式会社 ElevationSpace 広報：武藤

Mail : pr@elevation-space.com

TEL : 050-3669-1732